

佐賀大学附属図書館自己点検評価報告書（平成22年度）検証票

項番	評価項目	評価	評価についてのコメント
1	教育支援	<input checked="" type="checkbox"/> 十分よい <input type="checkbox"/> おおむね良い <input type="checkbox"/> ある程度よい <input type="checkbox"/> 不十分	①教員及び図書館員から構成される選書専門委員会の他に、学生の選書委員会が存在することは、蔵書構成の面から評価できる。 ②長時間滞在する利用者のために飲食制限を緩和し自学自習環境の充実を図っていることは、学生の図書館利用向上の促進につながっている。 ③選書ツアーが書店のみでなく、公共図書館や博物館を利用している点は優れた取り組みと判断される。 ④図書館オリエンテーションは授業時間を使用して実施されているが、4月・5月に集中しており、学生のレポートや卒論などの時期を考慮に入れると9月・10月等にも実施するのも良いと考えられる。 ⑤図書館資料の品揃えの充実を図る必要がある。
2	研究支援	<input checked="" type="checkbox"/> 十分よい <input type="checkbox"/> おおむね良い <input type="checkbox"/> ある程度よい <input type="checkbox"/> 不十分	①教員の個人研究、プロジェクト研究、科学研究費による研究等に必要の研究資料の収集整理は Web システムを利用して効率的に実施されている。 ②電子ジャーナル、文献データベースは経費の確保が課題となるが、学内アンケートや利用調査を実施し、安定した継続供給が維持されている。
3	社会貢献	<input type="checkbox"/> 十分よい <input checked="" type="checkbox"/> おおむね良い <input type="checkbox"/> ある程度よい <input type="checkbox"/> 不十分	①市民の図書館利用は、自由に館内の資料を見ることができるようになっており、資料の貸出も可能となっている。平成22年度は市民への貸出冊数も増加しており、市民へのサービスは目標に達している。 ②公開講座（セミナー、講演会、展示会）は、毎年開催されているが、聴講者数が必ずしも多いとは言えず、企画、広報活動において工夫が必要である。
4	組織運営	<input type="checkbox"/> 十分よい <input checked="" type="checkbox"/> おおむね良い <input type="checkbox"/> ある程度よい <input type="checkbox"/> 不十分	①大学が教職員の定員削減を進めており、図書館の職員数も同規模の大学より少ないが、組織再編等を実施し業務の効率向上を図っている。 ②夜間の運営にあたっては、学生アルバイトのみを利用しており、利用者の質問等への対応に課題がある。
5	施設・設備	<input checked="" type="checkbox"/> 十分よい <input type="checkbox"/> おおむね良い <input type="checkbox"/> ある程度よい <input type="checkbox"/> 不十分	①グループ学習室の改修や図書館ポータルからのグループ学習室の予約ができるようになったことから、平成22年度は利用者が増加している。
6	評価手法	<input checked="" type="checkbox"/> 十分よい <input type="checkbox"/> おおむね良い <input type="checkbox"/> ある程度よい <input type="checkbox"/> 不十分	①中期目標・計画にもとづいて、より効率的なサービスが提供できるよう改革が進められている。 また、自己点検評価も毎年行われており、良い効果的な学習環境を提供できるよう努めている。

平成 24 年 3 月 16 日

検証者所属  
検証者氏名

西九州大学  
酒井 出

